

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49 (18)	外出支援において、家族様への報告方法がスムーズにできていない。外出支援は行っているがアンケート結果では「わからない」の評価が多い。	外出時の利用者様の様子や内容が家族様にも伝わるよう報告のシステムを作る。	毎月発行している八田たよりに写真だけでなく居室担当のコメント欄を設け、面会時だけの報告でなくご家族様に送付する。	12ヶ月
2	26 (10)	その人らしさが感じられる介護計画が作成されていない。	アセスメントシートの見直しをし、個別のニーズをくみ取りケアマネジメントにつなげていく。	新アセスメントシートの定着と、その人らしさが感じられる介護計画を作成していく。	12ヶ月
3	4 (3)	運営推進会議に知見者(他のホームの管理者等)や地域住人の参加がなく多くの意見が取り入れられない。	利用者様・ご家族・職員だけでなく、社会資源を含めた地域の人の参加を依頼する。	グループホームの運営連絡協議会や市の三者会議などで他のグループホームにも呼びかけをおこなっていく。地域住民にも継続してよびかけを行いつつ、参加しやすい内容を検討する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。